AGC

通気・緩衝工法	AV-ECOシリーズ
密着工法	SD-ECOシリーズ
機械的固定工法	AM-ECOシリーズ
●ウレタン防水材	サラセーヌECO サラセーヌECO目止め サラセーヌECO立上り用
●プライマー	PW-100 プライマー PJプライマー（4VOC基準対応） PW-60 プライマー
●接着剤	サラセーヌRWボンド
●保護仕上材	TWトップ TJトップ（4VOC基準対応） サラセーヌTフッ素水性

NUK認定マーク

［人にやさしい無溶剤タイプ］

有機溶剤を全く含有しないウレタン塗膜防水材です。従って施工時に揮発する溶剤臭がなく、臭いも残りません。化学物質に敏感な人にも安全で、健康面にも悪影響を与えません。

旭硝子株式会社
〒100-8405
東京都千代田区有楽町1-12-1
（新有楽町ビル）

ホームページ公開中!
http://www.saracenu.com

AGCポリマー建材株式会社
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-8
仙台営業所 TEL022 (299) 6371
名古屋営業所 TEL052 (219) 5491
関西支店 TEL06 (6453) 6401
九州営業所 TEL092 (431) 5154
北海道出張所 TEL011 (241) 5120
久喜工場 TEL0480 (23) 0331
技術研究所 TEL0480 (22) 6300

金属屋根改修用防水型塗装工法

1液性ウレタンコーティング材
（金属屋根改修・スレート改修・壁面改修）
FSコート

4つの施工メリットで、塗り替え周期の延長と建物の長寿命化を実現

防水効果　防音効果　防錆効果　遮熱効果

ディック ブルーフィング工業会東部支部
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3−6−4 東照ビル8棟3F
TEL(03)5321−9781 FAX(03)5321−9785

株式会社アクアグレース 電話(011)855-2621
天龍工業株式会社 電話(011)791-5849
株式会社シオン 電話(011)873-4151
佐々木塗装工業株式会社 電話(0143)44-2939
株式会社イチナ 電話(011)204-8222
化成品商事株式会社札幌営業所 電話(011)221-2578

ディック ブルーフィング株式会社
札幌市東区北30条東20丁目2−2
TEL(011)806-3110
FAX(011)806-3120
URL http://www.dpcdpc.com/

2011 新防水技術紹介

ディックブルーフィング

防水・防錆・防音・遮熱 4つの効果で長寿命化

1液性ウレタンコーティング材 金属屋根などに最適な「FSコート」

ディックブルーフィング（本社・東京）が道内で力を入れているのが1液性ウレタンコーティング材「FSコート」だ。瓦棒屋根や折板屋根など金属屋根、スレート、壁面の改修に最適な防水型塗装工法。防水、防錆、ほこり、防音、遮熱―の4つの効果で建物を守り、長寿命化を実現する。

高い弾性を持つウレタンゴムが、繰り返される金属の熱膨張・収縮に追従し、高い防水性能を発揮。また、優れた接着力で金属面を完全に包み込み、空気層や水分からの影響を遮断することにより錆（さび）を防ぐ。

一般的な薄膜塗装に比べ膜が厚く、弾性があるため防音効果も大きい。トップコート「ディックトップF」で仕上げることで熱を遮断し、真夏時の表面温度を最大10度低下させることが可能。同時にFSコートは熱化も低減する。

このほか、1液型ウレタン塗膜防水「プラットワンS08」も好評だ。

FSコートの施工風景

AGCポリマー建材

開発のキーワードは「簡素化」と「仕上がり」

部分密着の利点継承し工程数を削減した「サラセーヌSV工法」

AGCポリマー建材（本社・東京）が開発する防水システム「サラセーヌ」は、耐候性、耐久性に優れたウレタンゴムの特性を生かした高機能な建築防水システムとして住環境の改善、建物の長寿命化に貢献。環境負荷の低減やデザイン性の向上にも積極的に取り組み建築防水のリーダーとして揺ぎない信頼を得ている。

1988年の発売以来、これまでに約100万平方㍍の施工実績を持つウレタン塗膜防水通気緩衝工法「サラセーヌAV工法」。この工法の部分密着方式の利点を継承し、かつ工程数を削減した新工法「サラセーヌSV工法」を2010年に上市した。

開発のキーワードは「簡素化」と「仕上がり」。簡素化は、防水材3回塗りを2回塗りにし、工程を削減。仕上がりについては意匠性を考え、シート目地の目立ちを低減した。

サラセーヌSV工法の特長は①防水層が下地と部分密着し優れた安定性と耐久性を発揮②荷の低減と下地の水分を逃し、ふくれ防止と下地追従性を得る。

ウレタン防水材では、シート目地を兼ねた厚塗りタイプとして、環境対応用のサラセーヌEVと一般用のサラセーヌKEVを新開発。従来の通気緩衝工法の性能をさらに進化させている。

また、製品を生かす施工体制を築くための販売店、防水施工会社と協力してサラセーヌ工業会を設立、全国に6工業会を設け、地域に密着した活動を推進し、業界のレベルアップと共存共栄に努めている。

環境問題へも正面から向き合い、環境にやさしい製品の提案をはじめ施工環境改善を目的に、健康や生活を守る情報の開示や安全対策を着実に実行している。

「サラセーヌ」は生活と環境を守る防水システムとして更なる進化を遂げる

ダイフレックス

外断熱防水で快適空間確保と躯体保護を実現

新時代の「DD断熱防水工法」防火・準防火地域で施工可能

ウレタン防水のパイオニア、ダイフレックスが提案する新時代の断熱・防水システム「DD断熱防水工法」。外断熱防水で省エネを推進し、快適空間・躯体保護を実現する。防火・認定書DR−0179を取得しており、防火・準防火地域での施工も可能にしている。

同社は道内販売の主力製品と位置付け、官庁発注の基幹施設や学校、公住、民間のマンション、オフィスビルと幅広い建築物で実績を挙げている。

＝写真。

ウレタンは無溶剤タイプ。トップコートは太陽熱を80%シャットアウトするフレスコートを使用する。100平方㍍ごとに設置する脱気装置は躯体から発生する水蒸気を排出するため、防水層が膨れることがない。パラペット全面に断熱材を埋設することも可能だ。

下地に断熱材をアンカーで固定。その上に絶縁シートを張り、超速硬化高強度ウレタンを吹き付け積層し、トップコートで仕上げる脱気絶縁複合防水。断熱材が太陽熱からの躯体を保護し、躯体の温度変化を小さくすることから、コンクリートの膨張・収縮を抑え、ひび割れを防ぐ。絶縁シートで下地の動きによる防水層の破断も防止する。

大関化学工業

独自止水メカニズムで万一の亀裂にも対応

優れた耐久性、環境に配慮した塗膜防水材「パラテックス」

大関化学工業（本社・神戸）が開発した環境対応型の「パラテックス」は耐水性、耐候性、接着性、耐擦性など総合的耐久性に優れた強靭（きょうじん）な防水材として、さまざまな構造物建築現場で採用されている。

パラテックス防水材は万一の亀裂に対応し、水の浸入を防ぐ優れた柔軟性能、追従性能を持つ。コンクリートに亀裂が生じ破断してしまった場合でも、独自の自閉作用で亀裂を閉鎖する。

2010年は、新千歳空港国際線ターミナルビル新築で、厨房排水ピットにおいて「パラテックスB−6D工法」を採用。この工法は、廃液槽や厳しい腐食環境の水槽に適応するもので、今回は日本下水道事業団防食技術マニュアル防食D1種規格に適合した防食仕様を組み合わせた、ハイブリッド工法として施工した。

このほか、石狩西部浄水場の地下外壁・北広島市バイオマス混合調整施設の地下外壁・ピット、道内の道営住宅や札幌市営住宅バルコニーなどで実績を残した。

パラテックスの性質をさらに強化した2つの製品として好調な販売を推進している。

「パラテックスCＲ−V工法」は補強布に高強度ビニロン繊維メッシュを使用したポリマーセメント系塗膜防水工法。ゼロスパン伸び量を大幅にアップするなど従来の塗膜防水にはない強度、耐亀裂性を実現した。

「パラテックスDW工法」は、長年の防水実績を誇るパラテックス樹脂をベースに開発された。防水層は、柔軟で伸長性に富んだUV樹脂の特性を生かし下地の動きに追従。外壁からの漏水を防止する。

また、着色仕上げ材として耐候性、耐汚染性に優れた各種トップコートを使用、長期において塗膜の美観性を保つ。既存の外壁下地パターンをほぼそのまま生かすことで、美装防水が可能だ。

このほか、標準仕様のプライマー、防水材、トップコートは水性材料を採用。施工者や周辺環境にも配慮している。

ワンディ工法が最大の特長である「パワイージー」も、仕上げ一体型塗膜防水材として、施工現場を全国各地に広げている。

トップコート不要のワンディ工法は、大幅な工期短縮が可能。今後は、平滑性に優れた改良型の発売を予定しており、美観や清潔の面でも向上を図り、需要が期待される。

2010年3月にオープンした新千歳空港国際線ターミナルビル北海道と世界を結ぶ空の玄関口にもパラテックスの技術が生かされている

環境を守り、信頼に応える
パラテックス PARATEX

次世代をリードする優れた特長
安全性　防水性　施工性　耐亀裂性　接着性　耐久性

パラテックスの施工は、組合員各社にお任せ下さい!

株式会社北海道サンキット	TEL(011)572-1110	株式会社ホーレックス	TEL(011)731-6351	株式会社ヤマトイシハタ	TEL(0138)43-2663
株式会社シオン	TEL(011)873-4151	タナカ工営株式会社	TEL(011)221-3076	株式会社北都ケミカル	TEL(011)684-7167
北海道レヂボンド株式会社	TEL(011)831-4065	ビルドプロテック株式会社	TEL(011)884-2885	株式会社濱建	TEL(011)261-5676
株式会社互建防水工業	TEL(0155)25-5776	日本防水総業株式会社	TEL(011)231-7511	株式会社アイ・ディー・エフ	TEL(0166)57-1831
函館イーシー工業株式会社	TEL(0138)59-5385	株式会社アクアグレース	TEL(011)855-2621		
株式会社綜合防水工事	TEL(011)771-8834	有限会社五十嵐工業所	TEL(0138)46-5497		

http://www.paratex.net
全国パラテックス防水工事業協同組合北海道支部
事務局 大関化学工業株式会社 北海道支店
〒060-0051 札幌市中央区南1条東5丁目7番地10 北海道自伊文化会館本館3F TEL(011)222-4850番 FAX(011)222-4885番
PARATEX

外断熱露出防水工事には――。
―新時代の断熱・防水システム―
DD断熱防水工法
◆外断熱工法で躯体を保護
◆冷暖房効率が向上し、省エネルギー化が可能
◆脱気装置で水蒸気を排出させ、フクレを防止
防火・認定番号 DR−0179取得

ダイフレックス防水工事業協同組合北海道支部組合員

㈱アイ・ディー・エフ	☎0166−57−1831	ＴＯＨＯ㈱札幌支店	☎011−621−0506
エスアイ工業㈱	☎0162−33−6407	フクタカ工業㈱	☎011−856−4622
札幌ベック㈱	☎011−772−6992	フジ美建工業㈱	☎0143−44−2020
サンコー防水防蝕工業㈱	☎011−863−3881	㈱北海道サンキット	☎011−572−1110
㈱シオン	☎011−873−4151	㈱ヤマトイシハタ	☎0138−43−2663
第一工業㈱	☎0157−23−4135		

材料メーカー ㈱ダイフレックス 札幌営業所
札幌市東区北30条東20丁目2−21
TEL(011)804-5961(代表)
FAX(011)804-5977
URL:http://www.dyflex.co.jp